

海外短信



— 中国 —

四川にある矢崎の工場

～ 矢崎総業㈱ ～



四川省にある天津矢崎 成都工場

天津矢崎 成都工場の紹介をします。

成都是、中国四川省にあり、中国西南地区の中心地です。人口 1270 万人、海拔 500 メートル、平均気温 16℃と比較的暖かい地域です。パンダの生息地としても有名で、上野動物園に行ったパンダも成都の出生地になります。三星堆という 4000 年前の遺跡も成都で発見され、中国の奥深さを感じさせます。劉備玄徳が三国時代に蜀漢の国を建てたのもこの地になります。

中国料理といえば中国 4 大料理の一つ辛い四川料理が賞味できます。

2008 年 5 月四川大地震の震源地に近く、恐怖な時間を経験した工場でもあります。成都工場では、主に四川一汽トヨタさん向けワイヤーハーネスを 770 名の従業員で生産しています。工場長を初め、全て中国人スタッフで生産活動をしています。生産は、多車種、多品種、少量生産となっており、生産管理、品質管理、生産切換え、生産変動等に神経を使います。また、生産ワイヤーハーネスの部位もエンジン、インパネ、フロアー、ドア一等数多く回路も 800 回路から 3 回路と製品も多岐に渡ります。成都工場は、量が少ない製品を取り扱っている為、工場自体が狭く、部制体制も採れません。

毎日全部位をお得意先に納入するには場所が必要となり、このまま単純に面積だけを拡大することになります。そこで彼らが考え出したのが、一部位の治具台に、他の部位を乗せて生産する混流・混合ラインです。その為今までとまったく違ったコンベアの開発、混流・混合生産でも、異品を作らない F P 化、運搬距離・運搬者を減らす為の道具立て、在庫を減らす為のシステムを彼ら自身全員で考え、実現して来ました。

その間、わが社の社是でもあります「成都（世界）と共にある企業」、「成都（社会）から必要とされる企業」への実践をして来ました。植樹活動、SOS 児童

村慰問活動、献血、ゴミ拾い、地震被災地への寄付活動、四川一汽トヨタさんとの組合交流会、青年交流活動等全員参加で行っています。

また日本の会長、社長から『人を大切に』するように事ある毎言われます。全従業員の為に、カラオケ大会、誕生会、バス旅行、食堂改革や社員とのコミュニケーション活動等 笑顔でお客様を迎えようと挨拶運動等行っています。そんな中、昨年トヨタ車体「車体協和会」ご一行様が成都工場に25名程お見えになりました。その時、あいにく小雨が降っており、バスの所まで成都工場の従業員達が傘を差して上げたことに、大変感動を受けたと後で聞きしました。中国の人にこんな事をしてもらえるなんて思っても見なかったという事でした。

日本の会長、社長の教えと工場長の人柄とがこういう行動をさせたのだと思います。今も、成都工場は、中国の工場長を中心に次の新しい取り組みを始めています。今後中国にお越しの際は、是非成都までお足を伸ばして頂き、天津矢崎成都工場にお立ち寄り下さい。お待ちしております。



植樹活動



献血活動



社員バス旅行



SOS 兒童村慰問活動